

平成 22 年度

高等学校入学者選抜学力検査問題

数 学

注 意 事 項

- 1 問題は，1 ページから 6 ページまであります。
- 2 解答は，すべて解答用紙に記入しなさい。

1. 次の (1) ~ (3) の問いに答えなさい。(12 点)

(1) 次の計算をしなさい。

ア $-5 + 2 \times (-4)$

イ $(24ab + 3b^2) \div 3b$

ウ $\sqrt{20} - \frac{30}{\sqrt{5}}$

エ $\frac{1}{3}(2x - 1) - \frac{1}{4}(x - 5)$

(2) 次の 2 次方程式を解きなさい。

$$(x + 1)(x - 1) = x + 41$$

(3) $a = 2 - \sqrt{3}$ のとき, $a^2 - 4a + 4$ の式の値を求めなさい。

2. 次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(7点)

(1) 図1において, 2点A, Bは直線 l 上の点である。

$CA \perp AB$ であり, $CA = 2AB$ である点Cを1つ, 図1に作図しなさい。

ただし, 作図には定規とコンパスを使用し, 作図に用いた線は残しておくこと。

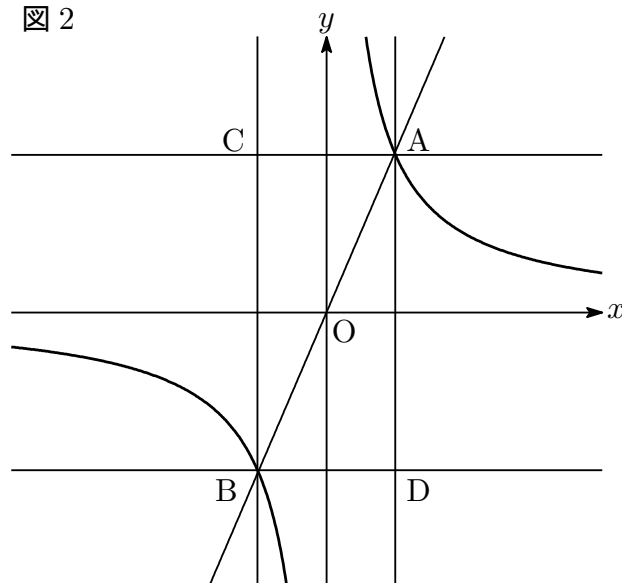
図1



(2) 図2において, $y = \frac{7}{x}$ のグラフである。曲線 上に, x 座標が正である点Aをとり, AOの延長と曲線 との交点をBとする。点Aを通り x 軸に平行な直線と, 点Bを通り y 軸に平行な直線との交点をCとする。また, 点Aを通り y 軸に平行な直線と, 点Bを通り x 軸に平行な直線との交点をDとする。

このとき, 長方形ABCDの面積は, 点Aが曲線 上のどこにあっても一定の値である。その値を求めなさい。

図2



(3) $\boxed{1}, \boxed{2}, \boxed{3}, \dots$ の番号札をそれぞれ持って, 1列に並んでいた人たちが, 番号の順に横に4人ずつ, 図3のように並び直した。

縦の列を左からa列, b列, c列, d列とすると, c列に並んだ, \boxed{m} の番号札を持っている人は, 前から何番目であるか。mを用いて表しなさい。

図3

前			
a列	b列	c列	d列
$\boxed{1}$	$\boxed{2}$	$\boxed{3}$	$\boxed{4}$
$\boxed{5}$	$\boxed{6}$	$\boxed{7}$	$\boxed{8}$
$\boxed{9}$	$\boxed{10}$	$\boxed{11}$	$\boxed{12}$
\vdots	\vdots	\vdots	\vdots

3. ある中学校では、防災意識について、生徒会新聞で取り上げることにした。このため、Aさん、Bさんを含む5人の生徒会役員は、ある地区で行われる防災訓練に参加しながら、記事の取材をすることにした。

次の(1)、(2)の問いに答えなさい。(7点)

- (1) 5人の生徒会役員の中から、写真係1人とインタビュー係1人の合わせて2人を、くじで選ぶことにした。

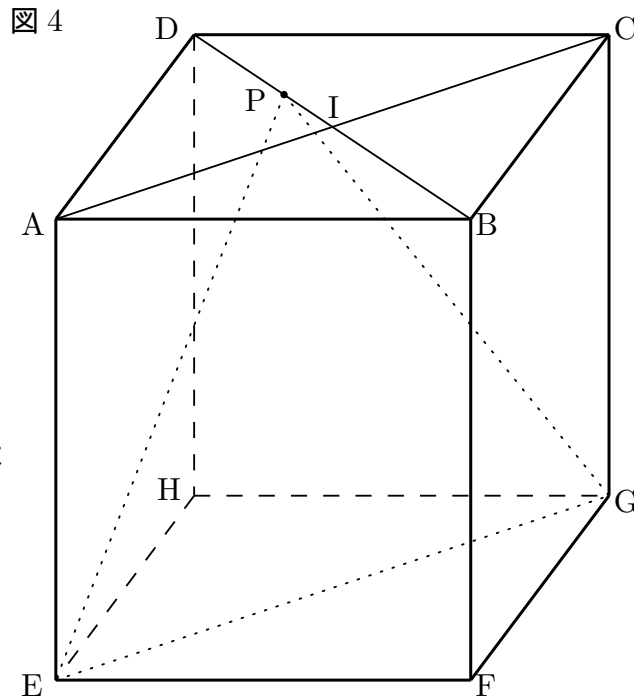
このとき、Aさんが写真係に、Bさんがインタビュー係に選ばれる確率を求めなさい。ただし、写真係とインタビュー係をくじで選ぶとき、どの人が選ばれることも同様に確からしいものとする。

- (2) ある地区では、三角巾さんかくきんを使った応急手当の訓練が行われ、大人と中学生が参加した。参加した大人おとなの人数は、参加した中学生の人数より4人多かった。また、用意された三角巾100枚を、あまりが出ないように配ったところ、大人全員と中学生3人には1人につき1枚ずつ、残りの中学生には2人につき1枚ずつ配ることができたという。

このとき、訓練に参加した大人と中学生はそれぞれ何人であったか。方程式をつくり、計算の過程を書き、答えを求めなさい。

4. 図4の容器は、 $AB = AD = 6 \text{ cm}$ 、 $AE = 7 \text{ cm}$ の直方体である。面 $ABCD$ において、2つの対角線 AC と BD の交点を I とする。また、点 P は線分 ID 上の点である。
 このとき、次の (1)~(3) の問いに答えなさい。(7点)

(1) 四角すい $PEFGH$ の体積を求めなさい。



(2) 3点 A, P, C が、点 B を中心とする同じ円の円周上にあるとき、 $\angle APC$ の大きさは何度か。 180° より小さい角で答えなさい。

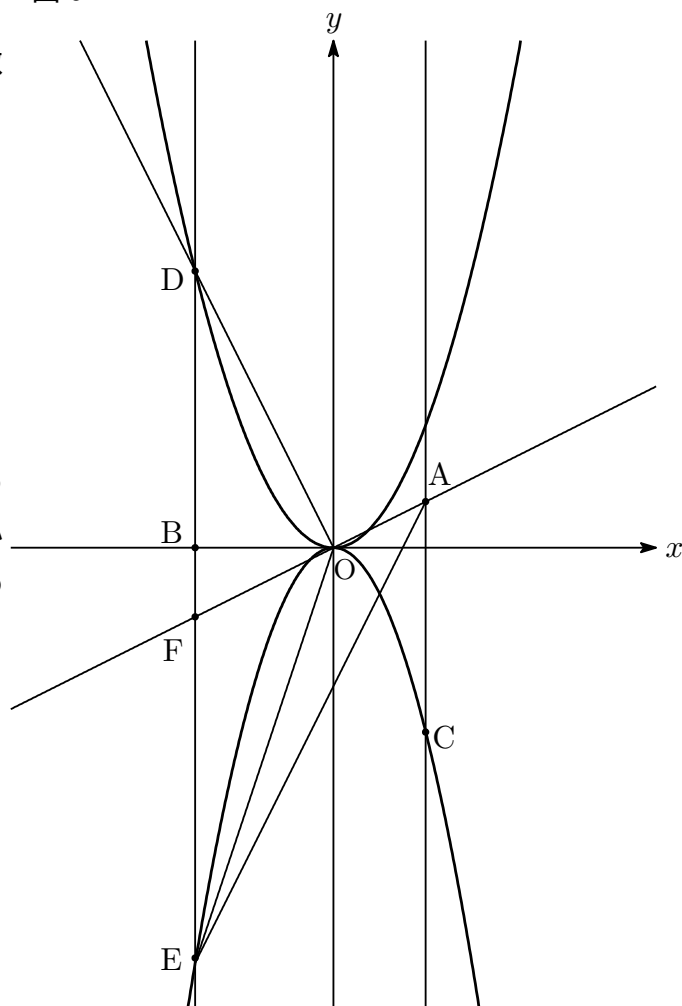
(3) $\triangle PEG$ が正三角形となるとき IP の長さを求めなさい。

5. 図5において、 $y = ax^2$ ($a > 0$) のグラフであり、 $y = -x^2$ のグラフである。2点A, Bの座標はそれぞれ $(2, 1)$, $(-3, 0)$ である。点Aを通り y 軸に平行な直線と、放物線 $y = -x^2$ との交点をCとする。また、点Bを通り y 軸に平行な直線と、放物線 $y = ax^2$ と、放物線 $y = -x^2$ との交点をそれぞれD, Eとし、直線AOと直線DEとの交点をFとする。
- このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(8点)

図5

- (1) x の変域が $-1 \leq x \leq 4$ であるとき、関数 $y = -x^2$ の y の変域を求めなさい。

- (2) 直線 $y = x + b$ は4点A, B, F, Cのうち、どの点を通るとき、その b の値が最も小さくなるか。また、そのときの b の値を求めなさい。

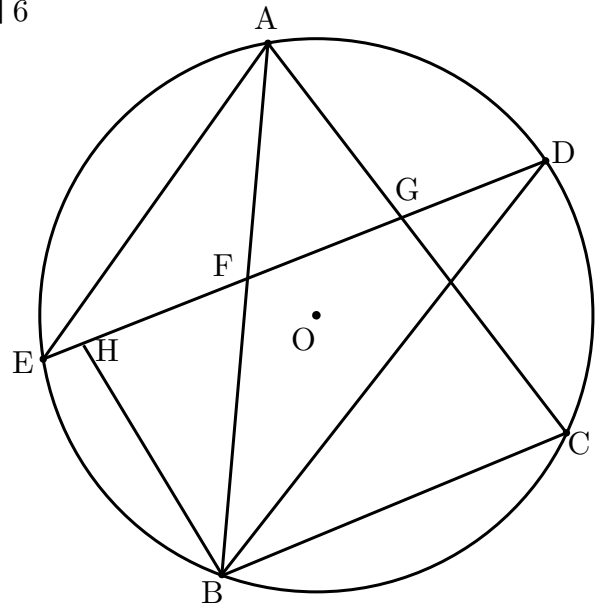


- (3) $\triangle OEA$ の面積と $\triangle ODE$ の面積の比が $1:3$ となるときの、 a の値を求めなさい。求める過程も書きなさい。

6. 図6において, 3点 A, B, C は円 O の円周上の点である。 $\angle ABC$ の二等分線と円 O との交点を D とし, 点 A を通り DB に平行な直線と円 O との交点を E とする。 ED と AB, AC との交点をそれぞれ F, G とし, ED 上に $\angle DGC = \angle DHB$ となる点 H をとる。
 このとき, 次の (1), (2) の問いに答えなさい。(9点)

- (1) 四角形 $HBCG$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

図6



- (2) $HF = 4 \text{ cm}$, $FG = 3 \text{ cm}$, $GD = 4 \text{ cm}$ のとき, EF の長さを求めなさい。